

# 半田赤レンガ倶楽部ニュース

第4号 2002年7月1日発行

## 新生 赤煉瓦倶楽部・半田

半田赤レンガ倶楽部は平成9年9月に発足以来、約4.5年の歳月を経過しました。

JC主催のまちづくりフェスティバルや半田物産展等に「半田赤レンガ倶楽部コーナー」を出展し保存を目的に、旧カプトビール煉瓦工場の歴史的及び文化的な貴重性・重要性及び赤煉瓦建物の素晴らしさをご来場の皆様に訴えさせていただきました。

また、同時に当倶楽部会員募集をさせていただき、現在までに会員数が180余名と多くの方々に参加いただくこととなりました。平成8年3月半田市は日本食品化工より建物及び土地を買収しましたが、その間半田市民・市議会を二分する大論争となり、買収されても本当に将来にわたって保存されることになるのか大変心配をしていました。しかし、その後市民の皆様方、各界の有識者の方々、及び当倶楽部員の皆様方の熱い思いが大きな力となり、平成13年には一部予算も付き、外壁補修が進むこととなり、保存自体に関しては間違いのない状況となりました。当倶楽部が活動の第一としていました「将来への保存」がほぼ達成されることになりました。この間、特に当倶楽部員の方々には多大なご支援をいただき、本当にありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。

さて、当倶楽部発足以来、活動の最大の目的を「保存活動」としてきましたが、おかげさまでほぼ達成できたと考えており、ここで第一ステップを終了し、改めて活動は第二ステップに移らせていただきたいと思います。第二ステップは「利活用の研究」をメインテーマにしたいと思っています。そこで、活動目的が変更されますので、ここで一旦、半田赤レンガ倶楽部は解散させていただきます。改めて活動趣旨にご賛同いただく方にご参加していただき、名称も一部変更し、新生「赤煉瓦倶楽部・半田」を発足したいと思います。後ほど、今後の活動内容に関しては詳細を提案させていただきますが、ぜひとも趣旨にご賛同いただき、改めてご加入いただければ幸いです。

## 赤煉瓦建物（旧カプトビール工場）改修

平成8年3月に市がこの建物購入してから屋根の応急補修工事を実施いたしましたが、それ以来、大きな工事は行われませんでした。

しかし、平成13年度予算に赤レンガ建物の外観整備工事費が計上され、平成13年9月より着工し、平成14年3月に完了いたしました。

改修前



改修後



## グリーンボランティア半田(カプト工場)に加盟

赤煉瓦倶楽部・半田は平成14年6月よりグリーンボランティア半田に登録されました。皆様のお力により赤レンガ建物内外を綺麗にし、魅力有る建物となるよう頑張らしましょう。

## 市制 65 周年記念事業 赤レンガ建物（旧カプトビール工場） 特別公開市民フェスティバル開催

日時：8月24日（土）午前10時～午後9時  
25日（日）午前10時～午後3時

場所：赤レンガ建物・ナゴヤハウジングセンター内  
主催：半田市、赤煉瓦倶楽部・半田  
協力：ナゴヤハウジングセンター

### ジャズコンサート

ライトアップされた赤レンガ建物をバックに赤レンガ建物の雰囲気にあわせたジャズを楽しんでいただきます。

### 手作り工房

半田市は昔から酢、味噌、醤油、酒を代表するように「ものづくり」の街として栄えてきました。この「ものづくり」にこだわり、ひとつの「ものづくり」を展示、実演及び体験することにより、ものづくりの楽しさを紹介します。

### グルメ広場

来場者ののどを潤し、お腹を満たすように、ビール、ジュースや手作りグループによる製品のバザーコーナーです

### ギャラリー

約 100 年前に建てられた旧カプトビール工場の魅力についてパワーポイントにて紹介するとともに当時使用されていたビール瓶、鏡、ジョッキ、手紙など、数十点を展示することにより、この建物の産業遺産としての価値などを紹介します。

### ナビゲートスタッフ

半田のまちで、全国的に有名なビールが製造されていたこと、そのために建物に施された、数々の構造的特徴を紹介し、ヒンヤリとした空気の中で、その価値を実感していただきます。

### 交流サロン

全国の赤煉瓦ネットワークに加盟している横浜、江別、舞鶴、佐世保、呉、喜多方等の煉瓦建造物を紹介します。

### 赤レンガ特別公開記念ポストカードプレゼント

当日の来場記念として、赤レンガ建物の絵が書かれたポストカードを記念に配布します。

### 旧カプトビール工場のデータ

竣 工：1898 年（明治 31 年）10 月 31 日

基本計画：ゲルマニア機械製作所

実施設計者：妻木頼黄（つまきよりなか）

施 工：清水組

規 模：地上 5 階建（高さ約 18m）

建築面積：創建時…1,920.44 m<sup>2</sup>（増築後 3,480.58 m<sup>2</sup>）

延床面積：創建時…4,066.55 m<sup>2</sup>（増築後 6,982.98 m<sup>2</sup>）

1943 年（昭和 18 年）ビール製造中止

1944 年（昭和 19 年）中島飛行機製作所の資材倉庫になる

1945 年（昭和 20 年）空襲をうける

1948 年（昭和 23 年）日本食品化工（株）の工場となる

1994 年（平成 6 年）工場生産中止

1996 年（平成 8 年）半田市による建物と土地の買収

敷地面積：3,3,786.98 m<sup>2</sup>（約 1 万坪）

現建築面積：2,826.68 m<sup>2</sup>

現延床面積：5,456.26 m<sup>2</sup>

1997 年（平成 9 年）半田赤レンガ倶楽部 発足

### 半田赤レンガ倶楽部の目的

私たち「半田赤レンガ倶楽部」は、半田の産業史のシンボルであり、まちの歴史的ランドマークでもある旧カプトビール工場の赤レンガ建物を保存・活用して、魅力的なまちづくりを進めるために活動する市民グループとして、1997 年 9 月に発足しました。煉瓦という魅力的な素材を切り口に、まちの建物や歴史、産業という暮らしなどに興味を持って、様々な人と交流しながら楽しくまちづくりを進めていこうと考えています。

皆さんの参加をお待ちしています。

発行：半田赤レンガ倶楽部

会長：長谷川寛子

連絡先：〒475-0928

半田市桐ヶ丘 3-1-11-3（建築工房創風庵）

TEL/FAX：0569-21-5959

e-mail:deguchi@ipc-tokai.or.jp